

報道関係各位

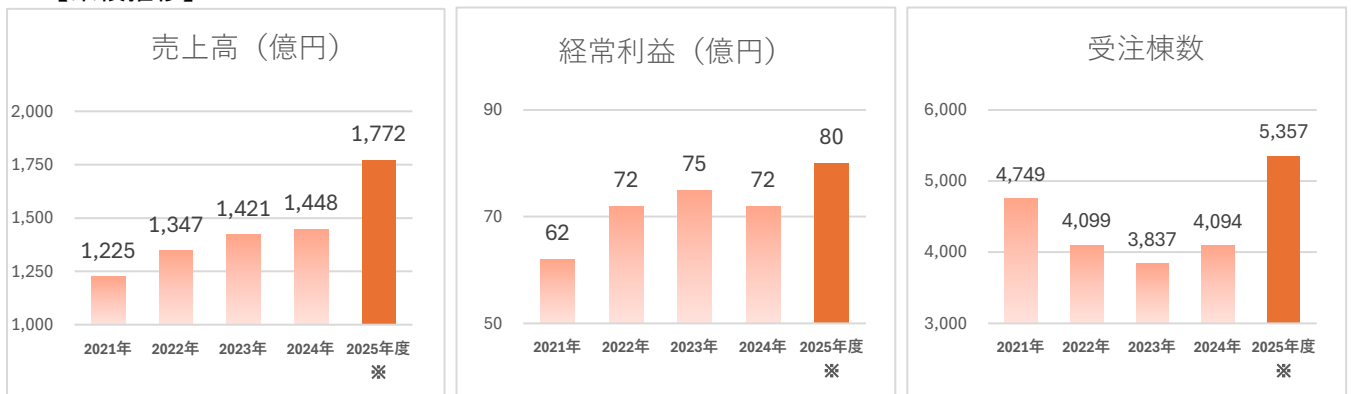
ヒノキヤグループ 2026年3月期決算について

株式会社ヒノキヤグループ（本社：東京都千代田区 代表取締役社長・CEO 近藤昭、以下、当社）は、2026年3月期（2025年1月1日～2026年3月31日）の連結業績において、売上高1,772億86百万円（前期比22.4%増）、経常利益80億84百万円（前期比10.9%増）となりました。なお、決算期を12月から3月に変更したため、2026年3月期は15か月での決算としています。

当期の住宅市況は、消費マインドの持ち直しが見られる一方で、金利上昇や物価高に伴う住宅販売価格の上昇が需要の抑制要因となり、2025年度の新設住宅着工戸数は71.1万戸と低水準で推移しました。さらに、2025年4月の改正建築基準法に伴う「4号特例縮小」対応による着工遅延や、原油高および地政学リスクの顕在化に伴うサプライチェーンの混乱が重なり、依然として厳しい事業環境が続いています。

このような事業環境のもと、当社は住宅事業において「4号特例縮小」対応による着工遅延の影響を受けたものの、新商品「The Elite one」などによる販売価格向上や賃貸住宅の販売増などが寄与し、販管費の増加を吸収した結果、売上高、経常利益ともに前期比で増加しました。また、断熱材事業においては、2025年4月からの省エネ基準適合の義務化に伴う戸建住宅の施工数増加や大型案件の獲得により、増収増益となりました。

これらの結果、2026年3月期は当社として売上高および経常利益ともに過去最高となりました。

【業績推移】

※決算期変更に伴い、2025年度は2025年1月～2026年3月の15か月分の数値となります。

※2021年～2024年はそれぞれ1月～12月の数値となります。

【会社概要】

株式会社ヒノキヤグループ

- 本社：〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-8-3 丸の内トラストタワー本館
- 代表者：代表取締役社長・CEO 近藤 昭
- ホームページ：<https://www.hinokiya-group.jp/>
- 事業内容：住宅事業、断熱材事業、不動産投資事業、リフォーム事業
- 主な住宅ブランド：桜家住宅、パパまるハウス、レスコハウス